ウィルズスクエア団地管理組合 野村不動産パートナーズ株式会社 横浜支店 町田営業所

バルコニーや窓からの子どもの転落事故防止について(注意喚起)

平素より管理組合業務にご協力を賜り、誠にありがとうございます。

子どもの転落事故について、昨年度、国土交通省に5件が報告されています。 これらの転落事故については、 バルコニーや窓の近くに子どもがよじ登れる物や家具を置かないことにより防げる場合があります。

あらためまして、バルコニーや窓の近くをご確認いただき、危険な個所がありましたら、予防対策を講じていただくよう お願い申し上げます。また、小さい子供さんがバルコニーで遊んでいる時などは、一人にしないで必ず誰かが見てあげ る等、十分にお気を付け下さい。

なお、共用廊下・共用階段等、共用部につきましては、管理会社にて確認していますが、お気づきの点がございま したら、管理事務室までお申し出いただければ幸いです。

【チェックポイント】

- ① 外廊下やバルコニー、窓際に子どもがよじ登れる物が置かれていませんか?
- ② 子どもが高いところであそんでいませんか?





※出典:「安全・安心なマンションのために」(平成31年3月国土交通省国土技術政策総合研究所)

(https://www.tatemonojikoyobo.nilim.go.jp/kjkb/pdf/anshinanzen.pdf)を加工して作成

【事故事例】

- ▶ バルコニーに置いてあった椅子によじ登り、手すりを乗り越え、下に転落
- ▶ バルコニーの柵の下部に足をかけ柵を登り、柵を乗り越え、転落
- ▶ 自宅居間で、カラーボックスと段ボールによじ登り、出窓の網戸を押して遊んでいるうちに網戸と一緒に転落
- 【参考】 国土交通省が、「安全・安心なマンションのために~落ちる、転ぶ、滑る、をなくそう~」という冊子を出しています。下記より、ご確認いただけます。



※1「建物事故予防ナレッジベース」 https://www.tatemonojikoyobo.nilim.go.jp/kjkb/